

# カリキュラム

実施機関名：株式会社インソース

B. 組織マネジメント	組織力強化	業務効率向上のための時間管理
-------------	-------	----------------

コースのねらい	限られた人員で最大限の成果を上げることによる労働生産性の向上をめざして、客観的に仕事の進め方を分析することで、仕事が進まない原因を取り除き、業務の効率化・スピード化を促進できる仕組みづくりを行うための知識を習得する。
---------	--

講義内容	「基本項目」	「主な内容」	標準訓練時間
講義内容	1	<b>タイムマネジメントの手法</b> タイムマネジメント講座 ～仕事を効率的に進めるための時間管理を学ぶ 1. 時間管理について考える 2. タイムマネジメントの原則 3. 自分のワークスタイルを知る 4. C(CHECK)・A(ACTION) ～自分の仕事を検証し改善する 5. P(PLAN) ～QCDRを明確にする 6. P(PLAN) ～優先順位を明確にする 7. D(DO) ～仕事のやり方を工夫する 終わりに	2時間10分 8分 8分 9分 30分 27分 26分 18分 4分
	2	<b>時間管理とタスク管理</b> マルチタスク講座 ～生産性向上のための明日から使える仕事術 1. マルチタスクに関わるよくある悩みとは 2. マルチタスクとはシングルタスクの集合である 3. 生産性ファーストで自分の仕事を組み立てる 4. 仕事の生産性を阻害するものを排除する 5. リーダーに求められるマルチタスク能力 6. ビジネスツールの上手な活用	26分 4分 2分 5分 7分 4分 4分
		自己管理能力講座 ～プラスアルファの成果を生む仕事の進め方 1. 付加価値を生むための時間の使い方は 2. セルフマネジメントのしくみ 3. アウトプットの設定 ～目的・目標・達成時期の明確化 4. インプットの適正投入 ～工数とスキルを見極める 5. プロセスの管理 ～スケジュールの策定と遂行管理 6. 時間を節約するためのポイント	37分 6分 4分 8分 4分 4分 11分
		仕事の生産性向上講座 ～「できる人」に共通する考え方や行動を取り入れる 1. 「いい人」と「できる人」との違い 2. 生産性を左右するデッドライン 3. 「できる人」が心がける着手前の4つのステップ 4. 生産性向上のための4つのアクション 5. 3大業務のムダをなくして自分の時間を創る 6. 「できる人」が実践している5つの習慣 7. 長時間労働を避ける心掛け	50分 7分 4分 5分 7分 10分 13分 4分
合計時間			4時間3分

カリキュラム作成のポイント	タイムマネジメントの基礎を学ぶ講座から始まり、マルチタスクの仕事術やタスク管理手法のtipsを学べる構成とし、明日から実践しやすい内容とした。また、手法だけでなく、時間管理・タスク管理における「マインド」面の動画も用意することで受講者の行動変容を促進する。4時間で1コースではあるが、基本項目ごとに簡潔する動画となっており、受講者が次のコンテンツを見進め易い構成としている。
---------------	---